

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年01月28日

計画の名称	守口市公共下水道事業（その3）（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	守口市												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・浸水対策として大阪府河川事業である地下河川の進捗に伴う雨水放流管きよの整備を図り治水レベルの向上を図る。 ・下水道総合地震対策事業として、下水道総合地震対策に位置付けられた下水道施設について調査・診断を行い、施設の重要度や老朽度合等に応じ順次改築・更新を実施し、耐震化を図るとともに避難所におけるマンホールトイレの整備を進める。 ・下水道ストックマネジメント計画に位置付けられた下水道施設の改築・更新を図る。 ・被災時に有効に機能する施設整備のため、実情に即し、下水道総合地震対策計画の新規策定を行う。 												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,469	A	3,468	B	0	C	1	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0.02	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	・下水道計画降雨10年確率に対応するよう放流管きよ(1.7km)の整備を図る。 浸水対策事業整備率 整備延長(km)/計画整備延長(km) 計画延長：1.7km	0%	0%	100%
2	・下水道総合地震対策事業について、下水道総合地震対策計画に位置付けられた、下水道管渠の流下能力、ポンプ場および処理場における最小限の機能を確保するため、管渠の耐震化(8.2km)を実施する。また避難所にマンホールトイレを設置する。 下水道総合地震対策計画の耐震化進捗率 耐震化延長(km)/計画耐震化延長(km) 計画延長：8.2km	15%	100%	100%
3	・下水道ストックマネジメント計画に位置付けられた下水道施設の改築・更新を行っていく。(対象機器数：106) 下水道ストックマネジメント計画の改築・更新進捗率 改築・更新下水道施設機器数(機)/計画改築・更新下水道施設機器数(機) 計画下水道施設機器数：106機	0%	0%	100%
4	・下水道総合地震対策計画の策定を行う(計画：1本) 下水道総合地震対策計画の策定 下水道総合地震対策計画策定：1本	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	守口市	直接	守口市	管渠(合流)	新設	浸水対策事業(守口処理区放流管渠)	合流管 500~1200mm L=705.8m	守口市						886		-	
	A07-002	下水道	一般	守口市	直接	守口市	管渠(合流)	改築	総合地震計画策定業務委託	計画策定	守口市						13		未策定	
			総合地震対策計画																	
	A07-003	下水道	一般	守口市	直接	守口市	ポンプ場	改築	下水道ストックマネジメント計画事業	処理場・ポンプ場の電気・機械設備の改築・更新、管渠・処理場・ポンプ場の計画策定	守口市						1,941		策定済	
			下水道ストックマネジメント計画 種別1にはほかに管渠・処理場施設を含む																	
	A07-004	下水道	一般	守口市	直接	守口市	ポンプ場	改築	下水道ストックマネジメント計画事業(ポンプ場及び管渠)	ポンプ場の土木構造物・建築物・電気・機械設備の改築・更新・実施設計、管渠の調査・点検・改築・更新	守口市						412		策定済	
			ストックマネジメント計画 種別1にはポンプ場のほかに管渠を含む。																	
	A07-005	下水道	一般	守口市	直接	守口市	終末処理場	改築	下水道ストックマネジメント計画事業(処理場)	処理場の電気・機械設備の改築・更新	守口市						202		策定済	
			ストックマネジメント計画																	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-006	下水道	一般	守口市	直接	守口市	管渠(合流)	改築	下水道総合地震対策事業	マンホールトイレシステム(下部10基)、管きよの耐震化に係る実施設計	守口市						14		策定済
下水道総合地震対策計画																			
											小計						3,468		
											合計						3,468		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	C07-001	下水道	一般	守口市	直接	守口市	-	新設	下水道総合地震対策事業	マンホールトイレシステム（ 上部）	守口市						1		策定済
基幹事業である下水道総合地震対策事業(A07-002)で整備するマンホールトイレシステムの上部施設として、一体的に行うことにより、被災時において避難所における衛生的環境を確保できる																			
											小計						1		
											合計						1		

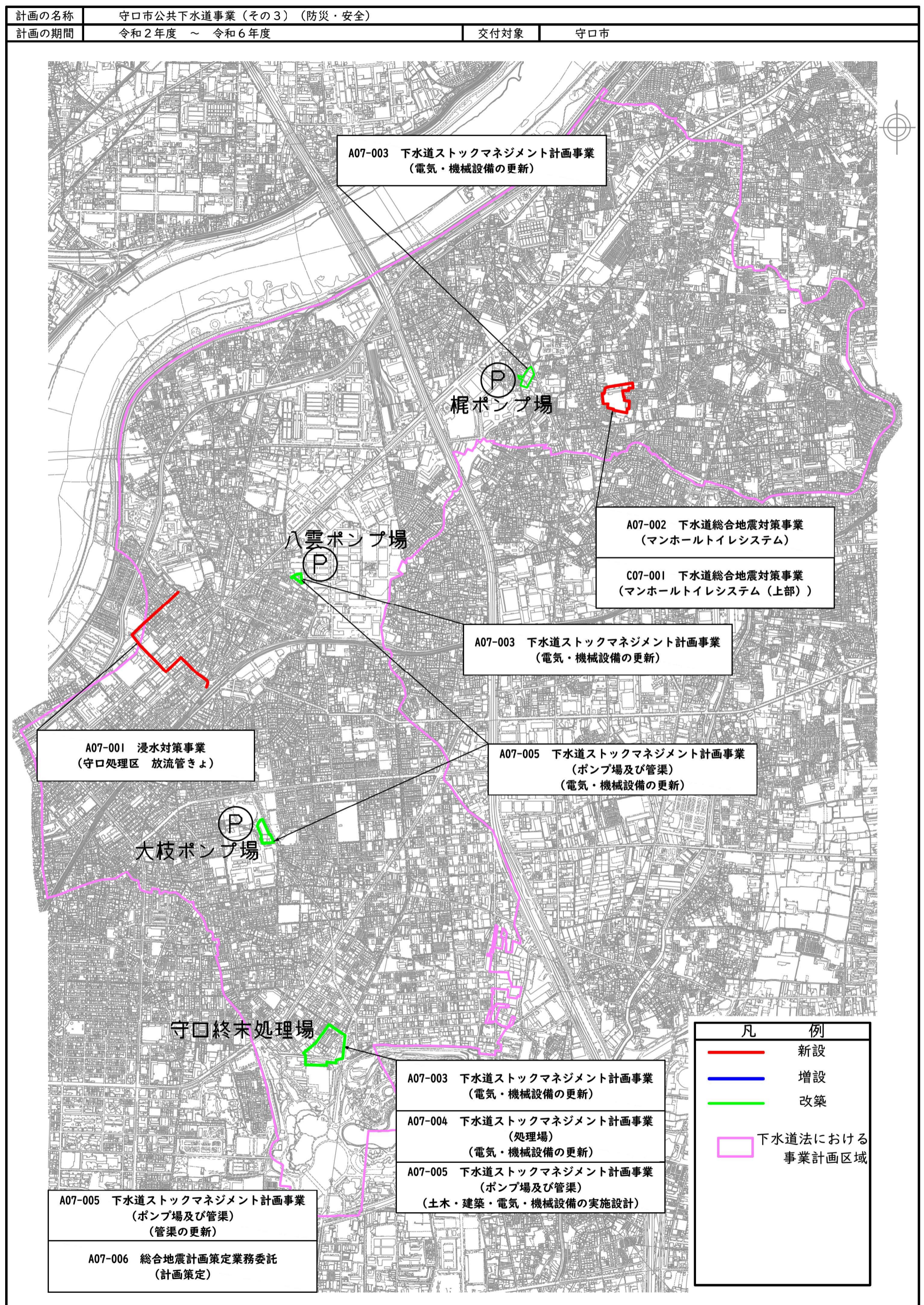
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	
配分額 (a)	524	142	238	152	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	524	142	238	152	
前年度からの繰越額 (d)	0	172	0	24	
支払済額 (e)	352	314	214	0	
翌年度繰越額 (f)	172	0	24	0	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	176	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	100	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由				システム上、不用額に表示されているが、令和5年度末に176百万円を支払予定(契約済未執行)	

(参考様式)

(参考図面)



事前評価チェックシート

計画の名称： 守口市公共下水道事業（その3）（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 関連する各種計画との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 現状の整備状況や課題を踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 事業実施のための環境整備が図られている。	○